学生の海外派遣「名古屋経済大学2022年度海外研修・留学プログラム」

1. 海外研修・留学プログラムの趣旨・目的

- 本学では、将来ビジョンの一つに「地域に密着したグローカル人材の養成」を掲げています。
- 海外研修・留学プログラムは、「グローカル人材の養成」のために必要な海外経験を提供する重要なプログラムとして、拡充してきました。
- 2022年度には5カ国(カナダ、台湾、ベトナム、ウズベキスタン、マレーシア)5つの海外研修・留学プログラムを提供しました。

2. 海外研修・留学プログラム内容(2022年度)

(1)カナダ英語文化研修プログラム(夏季、春季)

- 研修先である SIMON FRASER UNIVERSITY (サイモン・フレーザー大学)は、カナダ・ブリティッシュ・コロンビア州の州立総合大学で、経営学・法学・環境学などの分野で著名な名門大学です。
- 2022年度は3年ぶりとなる現地派遣での研修プログラムとなりました。
- 夏季プログラム(8月開講)の参加学生は1名、春季プログラム(3月開講)の参加学生は3名で、英語でカナダ文化・社会について学びました。
- 参加学生は、本学で定める一定の条件に基づいて、本学から留学支援金を受けました。

(2) 開南大学中国語オンライン講座(夏季)

- 協定校である開南大学が実施する、中国語講座を通じて大学と教育の国際化に応えるとともに、姉妹校交流を促進させることを目的とした受講料無料のプログラムです。
- 参加学生は4名で、それぞれ入門クラス・初中級クラスに分かれて、10日間で10回の講義(計20時間)を受講し、全学生が研修修了証を受領しました。

(3)ベトナム経済・社会研修(春季)

- 2月から3月にかけての10日間、ベトナム(ハノイ市)を訪問し、経済成長で活気あふれるベトナムの社 会を実感します。
- 参加学生は4名で、協定校であるハノイ大学及びハノイ法科大学での学生交流、ベトナム社会の体験、 日系企業での調査などを行いました。
- 参加学生は、本学で定める一定の条件に基づいて、本学から留学支援金を受けました。

(4)ウズベキスタン短期研修プログラム(春季)

- ウズベキスタン政府主催による、日本の大学生を招致するイベントに本学のプログラムが採択され、本 学の協定校であるタシケント国立法科大学がパートナーとなり、9日間のプログラムを実施しました。
- タシケント国立法科大学で学ぶ学生との交流を主な目的とし、参加学生は日本文化を紹介するプレゼンテーションや体験型のプログラム(日本文化を紹介する手作りかるた、書道体験)を用意・実施しました。
- また、タシケント国立法科大学の在学生や教職員の全面協力のもと、タシケント・サマルカンドの市内 視察も実施しました。

- 参加学生は5名で、ウズベキスタンの歴史や建造物、宗教観について学びました。
- 本プログラムはウズベキスタン政府主催のプログラムであり、そのほとんどの費用をウズベキスタン政府 府が負担したことから、参加学生への本学からの留学支援金の支給はありませんでした。

(5)マレーシア短期語学研修(春季)

- 研修先はアジア太平洋技術革新大学(APU)の付属語学教育機関であるアジア太平洋語学センター (Asia Pacific Language Centre)です。
- センターが実施する英語集中プログラム(IEP)はリーディング、ライティング、リスニング、スピーキング、 個別会話など計102時間で英語を集中的に学ぶもので、参加学生は受講者の英語力に応じて6段階 のレベルに分けられたクラスで少人数による授業に参加しました。
- 参加学生は1名でした。
- 参加学生は、本学で定める一定の条件に基づいて、本学から留学支援金を受けました。

3. 海外研修・留学プログラムの説明会(2022年度)

| 日 時 | 内 容 |
|--------|---------------------------|
| 4月 8日 | 海外研修・留学プログラム全体説明会 |
| 4月11日 | 海外研修・留学プログラム全体説明会 |
| 5月12日 | カナダ英語文化研修プログラム(夏季)に関する説明会 |
| 5月13日 | カナダ英語文化研修プログラム(夏季)に関する説明会 |
| 8月 4日 | ウズベキスタン短期研修プログラムに関する説明会 |
| 8月 5日 | ウズベキスタン短期研修プログラムに関する説明会 |
| 9月28日 | 海外研修・留学プログラム全体説明会 |
| 9月30日 | 海外研修・留学プログラム全体説明会 |
| 11月16日 | ベトナム経済・社会研修に関する説明会 |

注1)上記以外に2022年10月に全学部の1年次ゼミナールで海外研修・留学プログラムを紹介。

4. 海外研修・留学プログラムの参加者数(2022年度)

(1-1)カナダ英語文化研修プログラム(夏季)

| 全体数 | 日本人学生数 | 外国人学生数 | 外国人留学生数 |
|-----|--------|--------|---------|
| 1 | 1 | 0 | 0 |

注2)外国人学生とは、「留学」の在留資格以外の学生を指します(以下、同様)。

注3)外国人留学生とは、「留学」の在留資格の学生を指します(以下、同様)。

(1-2)カナダ英語文化研修プログラム(春季)

| 全体数 | 日本人学生数 | 外国人学生数 | 外国人留学生数 |
|-----|--------|--------|---------|
| 3 | 3 | 0 | 0 |

(2)開南大学中国語オンライン講座

| 全体数 | 日本人学生数 | 外国人学生数 | 外国人留学生数 |
|-----|--------|--------|---------|
| 4 | 2 | 0 | 2 |

(3)ベトナム経済・社会研修

| 全体数 | 日本人学生数 | 外国人学生数 | 外国人留学生数 |
|-----|--------|--------|---------|
| 4 | 4 | 0 | 0 |

(4)ウズベキスタン短期研修プログラム

| 全体数 | 日本人学生数 | 外国人学生数 | 外国人留学生数 |
|-----|--------|--------|---------|
| 5 | 5 | 0 | 0 |

(5)マレーシア短期語学研修

| 全体数 | 日本人学生数 | 外国人学生数 | 外国人留学生数 | |
|-----|--------|--------|---------|--|
| 1 | 1 | 0 | 0 | |

5. 海外研修・留学プログラムの事前・事後研修(2022年度)

(1-1)カナダ英語文化研修プログラム(夏季)

| 日時 | 項目 |
|----------|----------------------------|
| 7月 1日(金) | 研修参加の心構え |
| 7月 8日(金) | 留学に向けての英語勉強法 |
| 7月14日(木) | カナダ総領事講演会 |
| 7月15日(金) | カナダの歴史と社会 |
| 7月22日(金) | Let's Speak English! 実践英会話 |
| 7月28日(木) | 海外での危機管理、保険について |
| 7月28日(木) | カナダでの生活で気を付けること |
| 7月29日(金) | カナダでの土冶で気で削りること |

(1-2)カナダ英語文化研修プログラム(春季)

| 日時 | 項目 |
|-----------|----------------------------|
| 12月 1日(木) | カナダ総領事講演会 |
| 12月 8日(木) | 研修参加の心構え |
| 12月14日(水) | 留学に向けての英語勉強法 |
| 12月15日(木) | 北米の歴史と社会 |
| 12月21日(水) | Let's Speak English! 実践英会話 |
| 1月12日(木) | た N スの H 江 ス ⊆ ナ H H Z = ト |
| 1月19日(木) | 海外での生活で気を付けること |
| 1月26日(木) | 海外での危機管理、保険について |

(2)開南大学中国語オンライン講座

| 日 時 | 項目 |
|----------|----------|
| 7月25日(月) | ch 로마 프로 |
| 8月12日(金) | 中国語講座 |

(3)ベトナム経済・社会研修

| 日 時 | 項目 |
|-----------|----------------------------|
| 12月19日(月) | 研修参加の心構え |
| 12月23日(金) | 学生交流企画の検討、訪問先企業の選定、ベトナム語講義 |
| 1月10日(火) | 学生交流企画の準備、訪問先企業へのアポイント依頼 |
| 1月17日(火) | ベトナムの日系企業について |
| 1月25日(水) | ベトナム語講座、ベトナム社会と法について |
| 1月31日(火) | 海外での危機管理、保険について |
| 2月 7日(火) | 海外での生活で気を付けること |
| 2月 9日(木) | 最終荷物チェック |

(4)ウズベキスタン短期研修プログラム

| 日時 | 項目 |
|-----------|--|
| 12月 1日(木) | カナダ総領事講演会 |
| 12月15日(木) | ウズベキスタンの歴史と社会 |
| 12月16日(金) | 学生交流企画の検討 |
| 1月12日(木) | 海外での生活で気を付けること |
| 1月26日(木) | 海外での危機管理、保険について |
| 2月 1日(水) | 社会問題に関する討論、学生交流企画の準備 |
| 2月 6日(月) | ウズベキスタンで気を付けること、社会問題に関する討論、ウズベク語講座、ウズベキス |
| | タンの文化と宗教、学生交流企画の準備 |

(5)マレーシア短期語学研修

| 日時 | 項目 |
|-----------|----------------------------|
| 12月 1日(木) | カナダ総領事講演会 |
| 12月 8日(木) | 研修参加の心構え |
| 12月14日(水) | 留学に向けての英語勉強法 |
| 12月21日(水) | Let's Speak English! 実践英会話 |
| 12月22日(木) | マレーシアの歴史と社会 |
| 1月12日(木) | 海 は スの 生 江 ス 年 ナ け は ス ー |
| 1月19日(木) | 海外での生活で気を付けること |
| 1月26日(木) | 海外での危機管理、保険について |

6. 海外研修・留学プログラムの成果報告(2022年度)

(1-1)カナダ英語文化研修プログラム(夏季)

| 研 修 期 間 | 2022年8月9日から9月3日 |
|---------|--|
| 研 修 内 容 | https://www.sfu.ca/elc/programs/full-time-immersion.html |
| 研修後の報告 | 報告書提出 |
| | 報告会開催:2022年10月31日 |
| 成果等の公表 | 通常は研修先の成績、修了証明書、帰国報告会での発表をもとに、学内の教務 |
| | 委員会での審議に基づき、本学の「海外語学研修」の単位を認定しますが、当 |
| | 該学生は既に該当語学科目の単位を全て修得していたため、単位認定は行い |
| | ませんでした。 |
| | また、報告会で参加者はプログラム内容や得られた成果などの経験を発表する |
| | ことで、新規に研修を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力し |
| | ています。 |

(1-2)カナダ英語文化研修プログラム(春季)

| 研修期間 | 2023年3月1日から3月25日 |
|---------|--|
| 研 修 内 容 | https://www.sfu.ca/elc/programs/full-time-immersion.html |
| 研修後の報告 | 報告書提出 |
| | 報告会開催:2023年7月13日 |
| 成果等の公表 | 研修先の成績、修了証明書、帰国報告会での発表をもとに、学内の教務委員会 |
| | での審議に基づき、3人に本学の「海外語学研修」の単位を認定しました。 |
| | また、報告会で参加者はプログラム内容や得られた成果などの経験を発表する |
| | ことで、新規に研修を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力し |
| | ています。 |

(2)開南大学中国語オンライン講座

| 研 修 期 間 | 2022年8月15日から8月26日 |
|---------|--------------------------------------|
| 研修内容 | レベル別の中国語講座。各回にテーマが定められており、中国語で自己紹介や |
| | 母国紹介などを行い、主にリスニング・スピーキング能力の向上を目指す。 |
| 研修後の報告 | 報告書提出 |
| | 報告会開催:2022年11月7日、11月11日、2023年3月17日 |
| 成果等の公表 | 当プログラムは「海外語学研修」の単位認定に必要な授業時間数を満たしてい |
| | ないため、単位認定は行いませんでした。 |
| | 報告会では留学経験者として参加したプログラム内容や得られた成果などを発 |
| | 表することで、新規に留学を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として |
| | 協力しています。 |

(3)ベトナム経済・社会研修

| 研修期間 | 2023年2月13日から2月18日 |
|---------|--|
| 研 修 内 容 | ハノイ大学でのベトナム語・文化に関する講義、ハノイ大学との学生交流、日系 |
| | 企業訪問、ハノイ法科大学との学生交流、ハノイ市の視察 |
| 研修後の報告 | 報告書提出 |
| | 報告会開催:2023年7月7日 |
| 成果等の公表 | 提出された報告書、帰国報告会での発表をもとに、学内の教務委員会での審議 |
| | に基づき、2人に本学の「海外研修 I」の単位を認定しました。なお、ほかの2名 |
| | については2023年3月に卒業したため、単位認定は行いません。 |
| | また、報告会で参加者はプログラム内容や得られた成果などの経験を発表する |
| | ことで、新規に研修を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力し |
| | ています。 |

(4)ウズベキスタン短期研修プログラム

| 研 修 期 間 | 2023年3月6日から3月14日 |
|---------|--------------------------------------|
| 研 修 内 容 | タシケント国立法科大学・サマルカンド国立大学・タシケント国立東洋学大学及 |
| | びウズベキスタン大統領付属国家建設アカデミーの視察、タシケント国立法科 |
| | 大学およびタシケント国立東洋学大学との学生交流、タシケント市及びサマルカ |
| | ンド市の視察 |
| 研修後の報告 | 報告書提出 |
| | 報告会開催: 2023年6月7日 |
| | 2023年12月(予定) |
| 成果等の公表 | 今後は報告会を開催する予定です。 |
| | 当プログラムは単位認定プログラムではありません。 |

(5)マレーシア短期語学研修

| 研 修 期 間 | 2023年2月27日から3月24日 |
|---------|---|
| 研修内容 | https://www.apu.edu.my/our-courses/english-language-study/aplc-english-package-programmes |
| | |
| 研修後の報告 | 報告書提出 |
| | 報告会開催:2023年7月13日 |
| 成果等の公表 | 研修先の成績、修了証明書、帰国報告会での発表をもとに、学内の教務委員会 |
| | での審議に基づき、1人に本学の「海外語学研修」の単位を認定しました。 |
| | また、報告会で参加者はプログラム内容や得られた成果などの経験を発表する |
| | ことで、新規に研修を希望する友人や後輩学生に対するサポート役として協力し |
| | ています。 |

以上

2023年 3月30日 作成 2023年11月21日 更新